

さいたま 来ぶらり通信

Contents

自転車のまちさいたま…………… 1,2

本棚ぶらり テーマ「自転車」…………… 3

図書館ホームページ「さいたま来ぶらり通信」リニューアル/特別整理休館・臨時休館のお知らせ/年末年始休館のお知らせ… 4

わがまち

はっけん

Sai 発 

自転車のまちさいたま

～さいたまクリテリウム10回記念大会を迎えて～



さいたま市で2013年から開催されている、自転車のロードレース「ツール・ド・フランスさいたまクリテリウム」。今年は、記念すべき10回目の開催となります。そこで、今回は、さいたま市と自転車について考えてみました。



さいたま市と自転車

さいたま市は他市に比べて自転車の保有状況が非常に高く、世帯での自転車保有率が78.2%となっています。また、さいたま市の地形をみると、人が住んでいる面積の99.9%で傾斜度が3度未満となっており、地形が平坦で自転車を使いやすい環境となっていることがわかります。

自転車を鉄道との乗り継ぎで使う人の割合が政令指定都市の中で最も高く、通勤・通学、買い物などで日常的に自転車が利用されています。また、シェアサイクルを利用する人も増えています。

その一方で、平成30年はすべての事故件数に占める自転車関連事故の割合は33.9%で、政令指定都市で2番目に多くなっています。そのため、幅広い世代に向けた交通安全教室の実施や、ルール・マナーの意識啓発のためのサイン設置などを行い、自転車の安全な利用を推進しています。

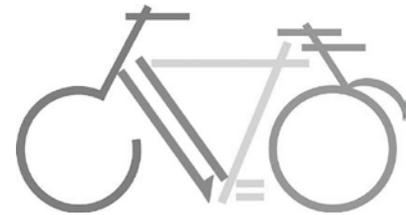
自転車のまちさいたま

さいたま市では「自転車のまちづくり」を積極的に推進していくため、自転車政策の柱である「たのしむ」、「まもる」、「はしる」、「とめる」という視点から、自転車に関する様々な取組を総合的にとりまとめる「自転車まちづくりプラン～さいたまはーと～」を平成28年3月に策定しています。その後、社会情勢の変化に伴い、国

が閣議決定した「第2次自転車活用推進計画」により、各市町村にて自転車活用推進計画を定めるよう努めることとなりました。

これにより、前述の自転車まちづくりプランを改訂し、「さいたま市自転車活用推進計画 さいたま自転車まちづくりプラン～さいたまはーと～」を定め、さらなる自転車利用の促進、歩行者の安全性の確保、さいたま市の魅力や活力の向上を目指しています。

なお、自転車施策の柱の「たのしむ」では、「国際的サイクルレースの開催支援」をきっかけ、「ツール・ド・フランスさいたまクリテリウム」を支援するとしています。



さいたまの文字を自転車のデザインにあしらった、「自転車のまち さいたま」を象徴するロゴマークです。

“クリテリウム”とは？

町から町へと移動するのが自転車ロードレースの基本ですが、市街地に短い周回コースを作って、そこを何周もするのがクリテリウムです。最後の着順を競うだけでなく、規定周回のフィニッシュラインに賞が設けられたりして観客を楽しませてくれます。（「2024ツール・ド・フランスさいたまクリテリウム」のホームページより）



2024 ツール・ド・フランスさいたまクリテリウム 10回記念大会 11月2日(土曜)開催決定!

2013年に始まった、世界最高峰のサイクルロードレース「ツール・ド・フランス」の名を冠したさいたまクリテリウムは、社会情勢により見送られる年がありながらも開催を続け、今年で10回大会を迎えます。これを記念し、初めてさいたまスーパーアリーナのメインアリーナを通過するコースが決定しました。



図:大会公式HP

メインレーススタート時には、メインアリーナに選手が一堂に会し、ここからコースを半周するパレードランを実施。その後、選手の一団がオフィシャルスタートを通過後、計測が開始されレースがスタートします。

多くの方が楽しめるよう、アリーナ中央のフロアを駆け抜けるコース沿いのエリアを活用した観戦席の設定や、ステージを活用したステージパフォーマンス、イベント会場での一般参加体験イベントなど、競技のみならず、来場された方の満足度を高める様々なコンテンツが予定されています。

そのうちのひとつとして、子ども向けのキッズレース「キッズクリテリウム」の開催が予定されています。小さなお子様でも楽しんでいただけるようなレースとなる予定です。



写真提供:SSC



「サイクルフェスタ」および「さいたまるしえ」 同日開催

家族連れやサイクリストの方など、2023年に



写真提供:SSC

約29,000人が来場したサイクルフェスタは、今年もゲスト出演のステージイベントや体験ゾーン等が行われる予定です。

また、さいたま新都心けやきひろば2階で開催されるさいたまるしえは、2023年には約79,000人が来場したイベントで、協賛企業などの飲食・物販・PRブースが設けられます。



『ツール・ド・フランス サイクルシティ』 ラベルをさいたま市が授与

世界的な自転車ロードレースを主催しているA.S.O. (Amateur Sport Organisation) が実施する「『ツール・ド・フランス サイクルシティ』ラベル」において、さいたま市は、4種の評価基準のうちの一つにあたる、「レベル2：自転車を促進するための計画的な政策を持つ自治体」の認定を受けました。

『ツール・ド・フランス サイクルシティ』ラベルに認定されたのは、ヨーロッパ域外の都市では、さいたま市が初めてとなります。

ツール・ド・フランスさいたまクリテリウムの開催、更には「さいたま自転車まちづくりプラン」の策定や、自転車安全講習会の開催、自転車の施錠に関する「ツールロック・デー」キャンペーンの実施など、数々の施策が評価され、認定されました。

P.1～2参考文献

- ・『さいたま自転車まちづくりプラン～さいたまはと～(改定版)』さいたま市都市局都市計画部自転車まちづくり推進課/編集 さいたま市 2022年
- ・ツール・ド・フランスさいたまクリテリウム 公式ホームページ <https://saitama-criterium.jp/>
- ・さいたま市ホームページ ツール・ド・フランスさいたまクリテリウム <https://www.city.saitama.lg.jp/004/006/011/index.html>

本棚 ぶらり

テーマ

自転車



『世界に学ぶ 自転車都市のつくりかた』

みやた こうすけ

宮田浩介／編著

おばたわ かこ みなみむらた ず え

小畑和香子・南村多津恵・

はやかわようへい

早川洋平／著

学芸出版社 2023年



子どもも大人も使える、便利でエコで健康的な移動手段である自転車。これまで多くの都市が車移動を前提として開発されてきたが、近年はその一部で自転車を中心とする自転車都市を目指す動きが加速しているという。この自転車の利用を伸ばす環境整備を「ニーズ」「デザイン」「都市戦略」の面から解説している。日本でも自転車道や自転車レーンが整備されつつあるが、公共交通と自転車の組み合わせに限ってみれば、さいたま市も車依存度の低さは先進事例とされるコペンハーゲンやベルリン、ニューヨーク、ロンドンよりも先を行っているという。今後の更なる自転車都市への発展は、脱車依存の世界になりえるのか、それらを考える様々なヒントとなるだろう。ところどころで紹介されている、世界の様々な形状の自転車のデザインも見ていて楽しい。

『スポーツ自転車でいまこそ走ろう!』

やまもと しゅうじ

山本修二／著

技術評論社 2022年



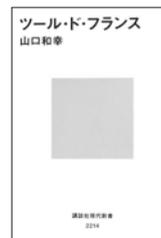
スポーツ自転車というと、とにかく速く走り「競う」というイメージがあるが、本書では「競う」ということをやめ、ユルく気ままに走ることの魅力とそのために必要な情報を中心に書いている。自転車旅＝小さな冒険だと説く著者は、自転車を自分のペースでゆっくり走らせれば、風を肌で感じられ周囲の風景や季節の変化を感じることができると紹介している。自転車への荷物の積み方、疲れにくく長く乗るための簡単な自転車のカスタマイズ方法など、自転車を気軽に楽しみたい人にも、ちょっと凝ってみたい人にも楽しめる一冊。

『ツール・ド・フランス』

やまぐちかずゆき

山口和幸／著

講談社 2013年



100年以上の歴史を持つツール・ド・フランスを、伝統・文化・レースへの戦略・選手たちのエピソードなど多方面から記した本。フランスでの現地取材歴を20年以上持つ著者による描写には、節々から大会を巡る雰囲気を読み取られる。

特に出場選手のエピソードは興味深い。開催地フランスの出身選手としては最後の王者であるベルナルド・イノーや、後年ドーピングで優勝をはく奪されたアームストロングに挑み、敗北を喫した選手など。様々なエピソードの中には、さいたまクリテリウム優勝経験を持つ新城幸也の記載もある。

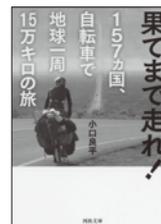
ツール・ド・フランスに興味を持った人への入門書としておすすめの1冊である。

『果てまで走れ! 157カ国、 自転車で地球一周15万キロの旅』

おぐちりょうへい

小口良平／著

河出書房新社 2020年



「自転車で世界一周!」そんな途方もない夢をこの本の著者は成し遂げた。

8年半かけて訪れた国は157カ国、過酷な環境や感染症にかかることは日常茶飯事で、強盗に遭ったり警官に遊びで銃を向けられたりしたこともある。

ただ、それ以上に道中会う人からもらった優しさがある。インドネシアでいろんな料理をごちそうしてくれた現地の青年、過酷なアルプス越えを共にした日本人サイクリスト、他にも多くの人との出会いがある。文中、著者は彼らに感謝の気持ちを率直に記す。人の優しさの価値と共に、それを受ける側の心遣いも教えられる。

自転車と共に世界を感じた著者の旅の記録である。



ちょこっとゆかり文学クイズ

Q: 第170回芥川賞を受賞したさいたま市出身の作家は誰でしょう?

①安堂ホセ ②九段理江 ③三木三奈

図書館ホームページ

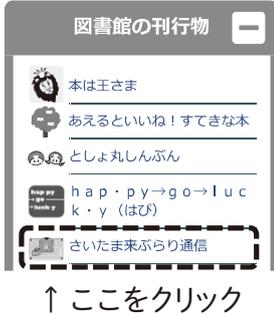
『さいたま 来ぶらり通信』のページがリニューアルしました！



パソコンやスマートフォン、タブレット等で、さいたま来ぶらり通信をお読みいただけます。バックナンバーのほか、「わがまち再発見」で取材した記事や、「本棚ぶらり」などの通信内で紹介した本も見ることができます。



<https://www.lib.city.saitama.jp/contents?1&pid=122>



本棚 ぶらり

テーマごとのおすすめ本を紹介しています。読書の参考にどうぞ！

※ 各テーマをクリックすると本棚ぶらりに掲載した本の所蔵情報が、号数をクリックすると該当の来ぶらり通信が見られます。

テーマ	収録号	テーマ	収録号
神社	53	旬会の世界へようこそ	30
防災	52	マラソン	29
サッカー	51	うなぎの研究	28



ちょこっとゆかり文学クイズの答え
(問題はP.3にあります)

A: ②九段理江「東京都同情塔」
という作品で受賞されました。

特別整理休館・臨時休館のお知らせ

さいたま市図書館は、下記の日程で順次休館します。ご不便をおかけいたしますが、ご理解とご協力をいただきますよう、よろしくお願いいたします。詳しくは、さいたま市図書館ホームページをご覧ください。

- 春野図書館……令和6年 9月30日(月)から10月 4日(金)まで
- 片柳図書館……令和6年10月 8日(火)から10月11日(金)まで
- 西分館……令和6年10月 8日(火)から10月11日(金)まで
- 七里図書館……令和6年10月15日(火)から10月18日(金)まで
- 与野南図書館……令和6年10月15日(火)から10月18日(金)まで
- 与野図書館……令和6年10月21日(月)から10月25日(金)まで
- 南浦和図書館……令和6年10月28日(月)から11月 1日(金)まで
- 岩槻図書館……令和6年10月28日(月)から11月 1日(金)まで
- 大宮図書館……令和6年11月 3日(日)から11月 6日(水)まで
令和7年 1月25日(土) (法定電気設備点検)
- 岩槻東部図書館……令和6年11月 5日(火)から11月 8日(金)まで
- 岩槻駅東口図書館……令和6年11月18日(月)から11月21日(木)まで
- 大宮西部図書館……令和6年11月25日(月)から12月 2日(月)まで
- 移動図書館……令和6年11月25日(月)から12月 2日(月)まで
- 大久保東分館……令和6年12月 3日(火)から12月 5日(木)まで
- 大宮東図書館……令和6年12月 3日(火)から12月 6日(金)まで
- 東浦和図書館……令和6年12月 9日(月)から12月13日(金)まで
- 桜図書館……令和6年12月16日(月)から12月20日(金)まで
- 中央図書館……令和7年 1月20日(月)から 1月24日(金)まで
- 武蔵浦和図書館……令和7年 1月27日(月)から 1月31日(金)まで
- 北浦和図書館……令和7年 2月 3日(月)から 2月 7日(金)まで
- 桜木図書館……令和7年 2月17日(月)から 2月20日(木)まで
- 馬宮図書館……令和7年 2月25日(火)から 2月28日(金)まで
- 北図書館……令和7年 3月 3日(月)から 3月 7日(金)まで
- 宮原図書館……令和7年 3月11日(火)から 3月14日(金)まで

年末年始 休館のお知らせ

- ・12月29日(日)から1月4日(土)まで大宮図書館以外の図書館は、休館です。
- ・休館中は図書館の返却ポストをご利用ください。宮原駅・西浦和駅・東浦和駅の各駅前前の返却ポストは利用できなくなりますので、ご注意ください。

編集：さいたま来ぶらり通信編集委員会 発行：さいたま市図書館

<https://www.lib.city.saitama.jp/> 携帯電話用 <https://www.lib.city.saitama.jp/m/> (下の二次元コードを読み込んでください)

北浦和図書館 832-2321	馬宮図書館 625-8831	与野図書館 853-7816	桜図書館 858-9090
東浦和図書館 875-9977	三橋分館 625-4319	与野南図書館 855-3735	大久保東分館 853-7100
美園図書館 764-9610	春野図書館 687-8301	西分館 854-8636	北図書館 669-6111
大宮図書館 643-3701	大宮東図書館 688-1434	岩槻図書館 757-2523	宮原図書館 662-5401
桜木図書館 649-5871	七里図書館 682-3248	岩槻駅東口図書館 758-3200	武蔵浦和図書館 844-7210
大宮西部図書館 664-4946	片柳図書館 682-1222	岩槻東部図書館 756-6665	南浦和図書館 862-8568

事務局：中央図書館 浦和区東高砂町 11-1 TEL 048-871-2100 FAX 048-884-5500

★★編集後記★★

クリテリウムの応援のかけ声はフランスでは「アレ!」、イタリアは「バーイ!」、スペインは「ベンガ!」、スイスは「ホップ!」意味は全て英語の「ゴー!」です。みんなで応援しましょう!

次回発行予定：3月15日(年2回発行)



もっと身近に、
もっとしあわせに



さいたま来ぶらり通信は2,000部印刷し、一部あたりの印刷経費は17円です。